

令和7年度 非核都市宣言平和事業実行委員会
第6回議事録（要旨）

日 時：10月21日（火）午後6時30分～7時30分

会 場：かたらいの道市民スペース

出席者：委員9名（中里委員長、大上委員、山崎委員、牛田委員、北山委員
猿渡委員、高橋委員、島津委員、林委員、根本委員）

事務局：3名

1 開会

2 議題

（1）研修会報告について【資料1】

・事務局より研修会について報告と参加委員からの感想

【委 員】絵の描写が、言葉にできないようなもので、戦争の実態を考える機会になつた。

【委 員】原爆の図は高校生の時に、本で見たことがあったが現物を見てみると迫力があり感動した。

【委 員】以前研修で来たことがあったが、その時はゆっくり見られなかつたので、今回はゆっくり見られて良かった。2年間休館になるということで、もったいないと感じた。こういう施設を残していくことが大切であると思った。

【委 員】予備知識なく行ったが、学芸員の方の解説があり、理解が深まった。

原爆の図というタイトルも説明図であるということが分かつて腑に落ちてよかったです。

（2）平和の日イベントについて【資料2－1、資料2－2】

・事務局より平和の日イベントについて説明と当日担当の確認

【司会】林委員

【受付】山崎委員、高橋委員、北山委員

【誘導】猿渡委員、大上委員、牛田委員

【事務局】今回欠席の方には、事務局から確認を実施させていただく。

（3）令和8年度憲法月間記念行事について【資料3】

・事務局より令和8年度憲法月間記念行事について説明。

（テーマについて）

当日委員会では「対話」、「平等」、「幸せ」、「笑顔」、「感謝」がテーマの候補に挙げられた。

【事務局】次回委員会までに欠席された方からも候補をいただき、次回委員会にて決定する形でよろしいか。

→異議なし

(行事の内容について)

【委 員】前回の委員会のアンケートを見ると、スタンプラリーなどの参加型イベントの実施希望もあるが、基本的に舞台の上で実施するものに限られるのか。

【事務局】講演会等を実施することになった場合に備えて、場所は確保しているが、他に実施したいことがあれば、形式がどのようなものでも問題はないと考えている。

【委 員】準備等のことを考えると、参加型イベントの実施は難しいと考えている。講演会が一番現実的であると考えている。

【委 員】S N S での誹謗中傷について、憲法の目線や表現の自由に絡めて話ができる方をお呼びするのはどうか。また、護憲的な立場の人と改憲的な立場の人のお互いの考え方を話して、ディスカッションしてもらうのも良いのではない。

【事務局】次回委員会までに欠席された方からも候補をいただき、次回委員会にて決定する形でよろしいか。

→異議なし

(4) その他

- ・ 次回の委員会は、12月15日（月）午後6時30分～ かたらいの道市民スペースで開催する。
- ・ 委員からの憲法月間記念行事のテーマ・イベント追加提案については、11月4日を提出期限とする。
- ・ 各委員配付資料および関連事業について説明。

3 閉会